

濱田 伸一

SHINICHI HAMADA

神戸生まれの陶工。求める土を探し倉敷市に。

日本では数少ない穴窯による焼き締め陶器のほか、マスカット・オブ・アレキサンドリアの古木の灰を釉薬にした灰釉陶器等を制作している。



略 歴

- | | |
|-------|--------------------------------------|
| 昭和28年 | 神戸市に生まれる。 |
| 昭和51年 | 広島工業大学建築学科卒業
備前市久々井・南燦窯へ研究生として入窯。 |
| 昭和54年 | 備前市 松園へ入窯。 |
| 昭和61年 | 倉敷市船穂町にて初窯（鶏尾窯）を焚く。 |
| 平成3年 | 倉敷市 ギャラリー幹にて個展 |
| 平成5年 | 第10回田部美術館大賞「茶の湯の造形展」入選 |
| 平成7年 | 第33回 朝日陶芸展入選 |
| 平成9年 | 備前市 ビエンナーレ「焼き締め陶展」入選 |
| 平成10年 | 福山市 展ギャラリーにて個展 |
| 平成23年 | 第10回田部美術館大賞「茶の湯の造形展」優秀賞 |
| 平成27年 | 神戸市 ギャラリー神戸銘木にて個展 |